

消防署からのお知らせ



119

消防署より

■お問い合わせ

下川消防署 ☎・☆4-2119

○火災について

令和元年に全国で発生した火災件数は37,538件であり、おおよそ1日あたり103件、14分ごとに1件の火災が発生したことになります。

また、出火原因として多いのは、たばこ、たき火、コンロの順でどれも一人一人が注意をすれば防ぐことができますので、火災にならないように心がけましょう。

さて、これからの時期になると花火をする機会があると思いますので、花火による事故を防止するための注意事項をしっかりと守りましょう。注意事項の他、大人が子供たちに対して火災の恐ろしさや正しい火の取扱い方法を教える必要があります。

花火で遊ぶ際に子供たちと火災の恐ろしさや火の取扱いについて話し合ってみてはいかがでしょうか。

花火による事故を防ぐための注意事項

- ①花火に書いてある遊び方をよく読んで必ず守りましょう。
- ②花火を人や家に向けたり、燃えやすい物のある場所で遊ばないようにしましょう。
衣服に火がつかないように注意しましょう。
- ③手持ちの筒もの花火は、手の位置に注意しましょう。
- ④風の強いときは、花火はやめましょう。
- ⑤必ず水をバケツ等に用意しましょう。
大人と一緒に遊びましょう。
たくさんの花火に、一度に火をつけないようにしましょう。
- ⑥正しい位置に正しい方法で火をつけましょう。
- ⑦吹き出し、打ち上げなどの筒もの花火は、途中で火が消えても筒をのぞいてはいけません。
大けがになることもあります。火をつける時も筒先に顔や手を出さないこと。
- ⑧花火をポケットに入れてはいけません。
- ⑨花火をほぐして遊ぶことは危険です。絶対にしてはいけません。



もしも火災が起きてしまったら…

火事が起きたことを周囲に知らせましょう。バケツの水や消火器等で消火をしてみて、消えそうにない時はすぐに逃げてください。その後、落ち着いて消防署に連絡してください。



2020年の状況
(6月末現在)

火災件数	0件
救急出動件数	78件

